

(様式3)

事業所名 グループホーム山王台

作成日 平成 22 年 12 月 13 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	サポーター講座の要請があれば開催しているところだが、共用型DS事業開始に伴って認知症介護についての相談(居宅ケアマネ、家族、近隣から)が多く寄せられるようになった。実践を通じて積み上げてきた認知症の方を支える方法を伝えたり、介護ストレスの軽減に役立つよう開催を増やしたい。受講人数を増やせれば、まだまだ地域で暮らせる認知症の方が増えるのではないかと考える。	敷地内にある同法人の居宅支援事業所とデイサービスセンターの利用者家族に、いつでもサポーター講座が開催できる事を伝える。地域住民・近隣住民の方の受講を増やす。	敷地内にある同法人の居宅支援事業所とデイサービスセンターに協力をお願いし、利用者家族にサポーター講座の周知活動を行う。講座の窓口・事務局が市なので、地域の広報に掲載させてもらえるよう運営推進会議(推進委員に介護保険係の方が参加している為)で意見として述べていく。	12 ヶ月
2	14	法人内GHとの積極的な関わりが不足している。	GH交流会を設置し、年に数回の勉強会が開催できるよう年間計画を立てて実施し、ケアの質の向上を目指す。職員同士の楽しい交流会を目指す。	まず始めに各管理者、計画作成担当者と腹を割った話し合いが出来るように集まり、話し合いを行う。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。